

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	鼻・副鼻腔の解剖学的構造の臨床画像を用いた研究		
1. 研究の目的と方法	CTを用いて鼻の血管や耳管などの重要構造物の位置関係を明らかにします。CT上で血管や耳管などの重要構造物の距離や角度の測定を行い評価します。 これにより、術中の血管や重要構造物の損傷リスクを減らし、より安全に手術を行えることを目的とします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	① 東京慈恵会医科大学附属病院の耳鼻科において2023年1月から2024年12月25日までの間に撮像された18歳以上の成人の方 ② 副鼻腔の手術歴や副鼻腔疾患を認めないCTを撮像されている方 ③ 鼻・副鼻腔の手術歴ある方や副鼻腔炎や副鼻腔腫瘍などの副鼻腔疾患を有する方は除きます。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	画像検査所見：CT（下鼻甲介骨口蓋骨附着部後端と下口蓋動脈、蝶口蓋動脈、耳管、翼状突起との距離、下鼻甲介骨口蓋骨附着部後端と鼻底や蝶口蓋動脈との距離、角度 下口蓋動脈の長さ） 研究対象となる方の基本情報：生年月、年齢、性別、既往歴、身長、体重 疾患情報：疾患名、手術名、治療内容	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学講座
		氏名	川崎健史
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日は、2025年3月頃～を予定しております。
<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科講座 研究責任者：川崎 健史（カサキケンシ） 電話番号：0334331111（内線 3136） 対応時間 9時～16時

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。